

## 「こどもが好きな遊びを広げる保育」

令和6年4月、新学期が始まりました。新しくきためばえが開園され、毎日通園の友達（めばえ19人、みなみめばえ16人、きためばえ8人、ひがしめばえ3人）が仲間入りしました。めばえ4カ園が、心がウキウキした空気に包まれました。入園式ではちょっと緊張した表情でお父さんやお母さんと一緒に登園したこどもたちが、3週間経った今は、かわいいリュックを背負い、先生が待つクラスにまっしぐらに駆け込む姿が見られます。こどもの心は「今日は何をして遊ぼうかな!」と踊っていることでしょう。また親子通園・並行通園・保育所等訪問支援の新しい友達、グループ活動も始まりました。

さて、毎日通園では毎月のクラス便りの裏面に、「月の予定」が掲載されています。4月の予定は、入園式や始業式から始まり、新しい先生や友達との出会いや新しい教室や遊びなど、様々な出会いにドキドキしている時期なので安全な環境のなかで、生活リズムを整えて安心して過ごす日課を考えています。月の予定は、こどもがどんな事に興味を持っているか、クラスのこどもの育ちに合わせた計画を、各クラスが立てたものとなります。親子通園等においても、月予定が配布され、こどもたちは今日の活動は何かと楽しみに通ってくれています。

このようなこどもの生活と遊びを、『こどもが会うもの』という視点で組み立てたものが「領域」といいます。こどもの幼児期の育ちには、5つの領域『健康』『環境』『人間関係』『表現』『言語』が総合的に絡み合っテワクワクする遊びや生活体験につながっていきます。

たとえば、電車のおもちゃで遊ぶ〇〇君、いくつもの車両をつなげて長くしていると、△△君がレールをつなげて、別の電車を走らせて遊びに加わります。〇〇君も長い車両を走らせて、二人で笑い合っテ楽しさを表現しています。この遊びでこどもが会うものは、5領域で表すと「健康：いろんな遊びの中で十分に身体を動かす」「環境：こどもの好きな電車」「表現：車両をつなげたい、レールをつなげたい」「人間関係：友達の遊びに共感する」「言語：友達と笑い合っテ」です。このように、こどもの幼児期に育っテほしい姿を一人ひとりの姿に合わせて、保護者の皆さんと共有して個別支援計画に「ねがい」「支援内容」を綴っテいきます。

めばえでは、季節ごとの行事や遊び、育っテほしい姿やねがいを年案にまとめ、1年のクラス運営やグループ運営を計画していきます。その内容を毎日通園は月ごと、親子通園等は3～6ヵ月ごと、お便りで保護者にお伝えする事で、安心してお子さんを通わせてもらえると考えています。めばえと家庭が情報を共有して、こどもの経験が豊かになっていく事と願っています。こども発達センターめばえ・みなみめばえ・きためばえ・ひがしめばえ 施設管理者 吉井桐子



早いもので入園式から一か月ちかく経ちました。入園当初はおうちの方と離れるのが辛くて泣き顔が見られたこどもたちの顔に笑みが増え、進級した在園児のこどもたちもひとまわり逞しさが感じられるようになりました。

これからの生活のなかで泣いたり笑ったりしながら、食べられる物が増え、好みのあそびを見つけ、好きな友達や先生ができることでしょう。少しずつこどもたちの心が豊かになり、わかることやできることが増えていくことでしょう。

私たちめばえ（めばえ・みなみめばえ・きためばえ・ひがしめばえ 以下めばえと表記します）の職員は、おうちの方と共にそんなこどもたちの成長を見守り療育をすすめていくこととなります。

#### ☆旅としての子育て☆

よく子育ては旅に例えられます。旅の道程では、人との出会いで刺激を受けたり美しい景色が心を慰めてくれたりするでしょう。遊園地のように楽しいところやホテルのように一休みするところ、トンネルや行き止まりのようなところがあるかもしれません。予想がつかないことがたくさん待っています。

旅の主人公はお子さん。幼い時はおうちの方やご兄弟と一緒に、大きくなれば友達や伴侶と共に旅を進めます。

私達めばえの職員は、お子さんとおうちの方が楽しんで充実した旅を送れるように、幼児期の旅にチームの一員として参加させてもらいます。

#### ☆旅の最終目的地☆

旅の最終目的地は、『幸せを感じられる子になる』こと。精神科医の明橋大二さんは、著書でこう書かれています。『人が生きていく時に大切なのは自己肯定感（自己評価）です。「自分は大切な人間だ」「自分は生きている価値がある」という気持ちを言います。どんなに勉強ができて、お金を持っていても～中略～自己肯定感が低いと苦しい人生になります。～中略～子どもが求めているのも大人が求めているのも、お年寄りが求めているのも、これ1つです』（引用元：『子育てハッピーアドバイス』大好き！が伝わるほめ方叱り方 明橋大二著）

めばえでは、幼児期に自己肯定感の基礎ができ『幸せを感じられる子になる』ことを目指しています。（このことは『発達についての座談会』でお伝えさせてもらっています。はじめてめばえを利用する方は、今年度の参加を楽しみにしてください♪）



#### ☆個別療育計画をもとにした療育☆

『幸せを感じられる子になる』最終目的地へむかうために、めばえでは個別療育計画（ねらいと手



立て)を作り、職員はねらいを心に留めて日々の療育をすすめます。この個別療育計画(ねらいと手立て)は、いわば旅の地図と例えられるでしょう。目的地にむかってやみくもに進むと道に迷ってしまうかもしれません。そんな時、地図を見ることで進む方向が分かり安心して歩くことができます。

#### ☆個別療育計画立案の流れ☆

##### ①アセスメント面談の実施 (前期…3月～4月 / 後期…9月～10月)

個別療育計画を作るうえでアセスメントのための面談を実施します。アセスメントとは『人やものの評価や判断を客観的に行うこと』とされています。旅で言うと、お子さんの現在地を知るという意味合いでしょうか。そのため、私達職員はおうちの方に家庭状況や家でのお子さんの様子や幼少期の姿や育ててきたなかで感じたことを細かく質問させていただいています。その上で、病院に通っているお子さんであれば主治医の治療方針を、園に通っているお子さん(毎日通園利用児以外)であれば園での様子を聞かせてもらいます。おうちの方の『こんな姿に育てほしい』気持ちも教えてもらいます。

##### ②個別療育計画の作成(前期…4月～5月 / 後期…10月頃)

アセスメントでお子さんの現在地を確認できたら、次に今はどの地点を歩いているから、こういった方向に行けば『幸せを感じられる子になる』のか考えます。最終目的地を定めた上で、おうちの方の『こんな姿に育てほしい』という気持ちと現在地をすり合わせ、次の目的地までの地図を作ります。

#### ☆こどもの願いをすくいあげる個別療育計画を☆

ここで大切なのは、こどもの願いが個別療育計画に盛り込まれていることです。おうちの方や私達職員の「こうなってほしい」という思いで作った地図(個別療育計画)がお子さんの「こうなりたいな」という思いと同じであればいいのですが、そうでない場合、旅の歩みが乱れてしまうかもしれません。

例えば、お子さんはゆっくり道端の花々を愛でて歩きたいけれどチームの仲間は目的地へ全速力で走る、そうかと思えばお子さんは次のステップに進みたいけれどチームの仲間はのんびり休憩所に留まっているという具合です。するとお子さんが立ち止まったり、来た道を後戻りや遠回りしたりするかもしれません。(ハプニングもある意味では旅の醍醐味ですし、その学びも大きなものではありませんが…)。

お子さんは言葉で願いを伝える前の発達段階ですから、私達大人が願いをすくいあげる必要があります。ですから半期に一度、成長したお子さんの姿をもとに新たに作り直し、一年の終わりにはまとめを保護者の方と職員とで行い成長を確認します。これは、旅の行程の再確認と修正の役割です。

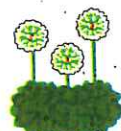
#### ☆子育ての旅を楽しもう☆

今年も、お子さんを中心とした旅のチームが出発しました。私達職員は、チームの一員として保護者の方と共に「この子が『幸せを感じられる子になる』には、どう進めばいいかなあ」「この子の願いは何だろう?」と問いを馳せ続けます。楽しみながら共に歩みを進めましょう。

さて一年後、私達はどの地点を進んでいるのでしょうか。一年間どうぞよろしく願いいたします。

こども発達センターみなみめばえ

発達相談員 村松 優子



### 春の熱中症に注意しましょう！

熱中症は夏の暑い日のイメージがありますが、春は暑い日もあれば肌寒い日もあり、寒暖差が大きく身体が暑さに慣れていない為、熱中症への注意が必要です。こどもは体温調節機能が未熟で、代謝が活発なので多くの水分が必要です。こまめな水分補給が大切です。

#### 対策が大切

- 暑さを避ける
- 服装を工夫
- こまめな水分補給
- 急に暑くなった日は注意
- 日頃からの健康観察

#### 症状

- トイレの回数がいつもより少ない
- 暑いのに汗をかかない
- 顔色が赤い、または青白い
- 身体がほってている
- ぐったりしている



#### マスク着用について

こども発達センター各事業所におけるマスクの着用ですが、5月より個人の判断といたします。ただし、インフルエンザ等感染症が流行している場合は、着用をお願いする場合があります。よろしくお願いいたします。

### 《お知らせ》

○4月30日から新しいお友達が2名入ります。

○5月2日からフリー職員 牧田夏花が産休に入ります。

### 《5・6月のおもちゃ図書館》



菊川おもちゃ図書館あそぼ

会館場所：プラザけやき

検診ホール 児童館あそぼの部屋

5月11日(土) / 6月8日(土)

10:00~11:30 13:30~15:00

連絡先：0537-37-1135

掛川キューピーおもちゃ図書館

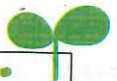
会館場所：総合福祉センター

1階西側 Myラボ

5月19日(日) / 6月16日(日)

10:00~12:00 13:00~15:00

連絡先：0537-22-1309



発行者・お問い合わせ/こども発達センター めばえ

TEL) 0537-23-2312 FAX) 0537-23-0008

ホームページもご覧ください。

E-MAIL) [htc.kodomo40@globe.ocn.ne.jp](mailto:htc.kodomo40@globe.ocn.ne.jp)

東遠学園 めばえ

検索





# 5月の予定



5月			バス ○14:30 発
1	水	引き渡し訓練	×
2	木		○在のみ 13:00
3	金	憲法記念日	
4	土	みどりの日	
5	日	こどもの日	
6	月	振替休日	
7	火	新入園児バス利用開始	○
8	水		○
9	木		○13:00
10	金		○
11	土		
12	日		
13	月		○
14	火		○
15	水		○
16	木	保護者参加日（保護者会総会・クラス懇談）※印鑑をご持参ください。	○13:00
17	金		○
18	土		
19	日		
20	月		○
21	火		○
22	水	小児科検診（PM）	○
23	木		○13:00
24	金		○
25	土		
26	日		
27	月	継続児面談週間（年中児）	○
28	火	尿検査1次	○
29	水		○
30	木	保育参加日※印鑑をご持参ください。	×
31	金		○

## お知らせ

### ○バスについて

新入園児のバス利用は7日（火）から開始します。バス表を確認し、予定時刻の5分前には待機しててください。

### ○16日（木）保護者総会・クラス懇談会

9:30～10:20 にん・じゃが クラス懇談会  
10:30～ 保護者総会（全クラス）  
12:00～12:50 びい・たま クラス懇談会  
懇談会では、クラス目標を説明したり、お互いの自己紹介等を行いたいと思います。

### ○22日（木）小児科検診

医師に伝えたい事や聞きたい事がある場合は、お越しいただくか事前に連絡ノートに書いてお知らせください。

### ○27日～31日継続児面談週間（年中）

日程の詳細は別紙にてお伝えします。

### ○28日（火）尿検査

検尿キットは後日配布します。朝9:30までに提出してください。採尿が困難な方は職員に相談してください。

### ○引き渡し訓練

例年9月に行っていた訓練は5月に行いません。詳細は別紙お便りをご確認下さい。

### 6月の予定

3日（月）～7日（金）

短縮日課・家庭訪問

11日（金）尿検査2次

13日（木）保育参加日（親子運動会）

24日（月）～水遊びが始まります

25日（火）尿検査3次

